## 事案複雑等を事由として審理期間2年を超えた終局事件に関する平均的な審理概要

- ① 平均取調人数(平成16年) 16.8人 (最多分布層5人以上10人未満) (3年以内 10.3人)
- ② 証人尋問が行われた公判期日の回数の平均 16.9回 (3年以内 9.6回)

- ① 被告人質問が行われた公判期日の回数の平均 9.2回(3年以内 7.4回)
- ② 被告人1人当たりの回数7.6回(3年以内 6.2回)

## 証人尋問

開廷回数に占める割合 49.2% (3年以内 40.9%)

## 被告人質問

開廷回数に占める割合 26.7% (3年以内31.5%) その他の手続

平均開廷回数(平成16年) 35.9回

平均開廷間隔 1.1月 (3年以内 1.2月)

- ※ 証人尋問についてはこれを行った期日を、被告人質問については期日の大半をこれに充てられた期日を、それぞれ計上している。そのため一部重複して計上されている期日がある。
- ※ 数値は、特に断りがない限り、平成15年及び16年のもの